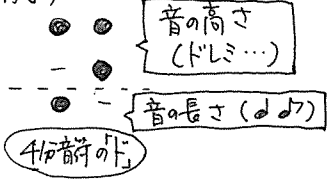
点字楽譜の読み方入門 超!

点字の音符は日本語やアルファベット、数字とは異なるルールで書かれています。
点字楽譜「ブレイルフレンド」を楽しむうえでの基本的な読み方を紹介します。
※すべて凸面(墨字/すみじ)について説明しています。

<基本的なしくみ>

6個の点のうち上の4個が音の高さ(音階/ドレミファ…)を、
下の2個が音の長さ(♩.♪♩)をあらわしています。
くわしくは、下の一覧表を見てください。

(例)

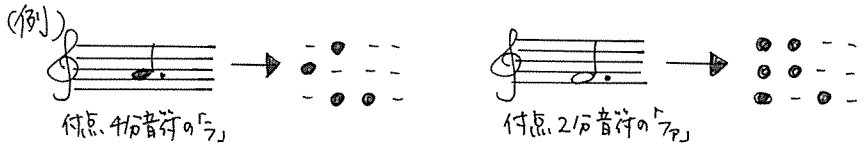


	ド(C)	レ(D)	ミ(E)	ファ(F)	ソ(G)	ラ(A)	シ(B)
全音符・16分音符	●● / ●● / ●●	●○ / ○● / ●●	●● / ●○ / ●●	●● / ●● / ●●	●○ / ●● / ●●	○● / ●○ / ●●	○● / ●● / ●●
2分音符	●● / ●● / ●○	●○ / ●● / ●○	●● / ●○ / ●○	●● / ●● / ●○	●○ / ●● / ●○	○● / ●○ / ●○	○● / ●● / ●○
4分音符	●● / ●● / ●●	●○ / ●● / ●●	●● / ●○ / ●●	●● / ●● / ●●	●○ / ●● / ●●	○● / ●○ / ●●	○● / ●● / ●●
8分音符	●● / ●● / ●●	●○ / ●● / ●●	●● / ●○ / ●●	●● / ●● / ●●	●○ / ●● / ●●	○● / ●○ / ●●	○● / ●● / ●●

全休符・16分休符	●● / ○○ / ●○
2分休符	●○ / ○○ / ●●
4分休符	●○ / ●○ / ●●
8分休符	●● / ○○ / ●●

<付点音符>「○○○」を音符の右側につけます。

(例)

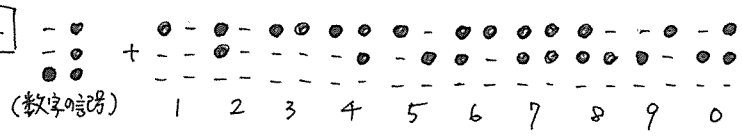


※付点音符とは?
「●」(付点)は、音の長さが1.5倍になります。 ♩. = ♩ + ♪ = ♪ + ♪ + ♪

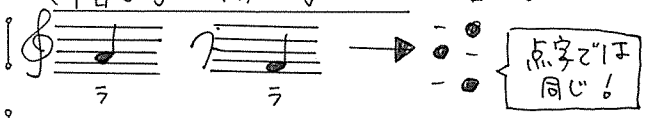
<拍子> 数字(分数)で書きます。 ※分母は上の2点を下げます。

(例) $\frac{2}{4}$拍子 →

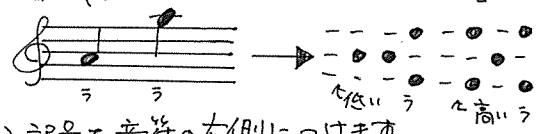
数字



<ト音記号・ハ音記号など> ト音(𝄞)ハ音(𝄡)は省略します。



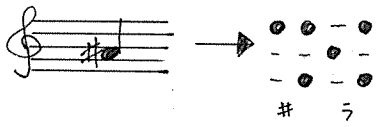
ただし、同じ「ラ」でも、音符がどの音域にあるのかは(高い「ラ」、低い「ラ」)は音列記号をつけて判別します。



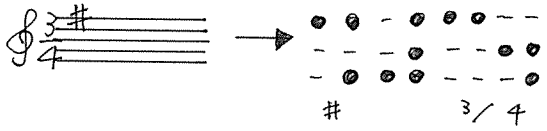
<♯.♭.♮> 半音あげる(下げる)記号を音符の右側につけます。

♯	♭	♮
●● / ○○ / ●○	●○ / ●○ / ○●	●○ / ●○ / ●●

① 曲の途中で1音だけ♯(♭)をつけるとき

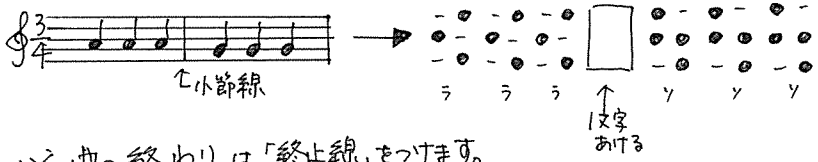


② 曲全体で♯(♭)をつけるとき



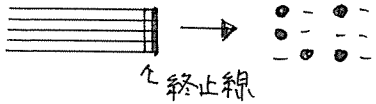
<小節> 「小節」は原稿用紙の「マス目」のようなものです。

曲の拍子によって1小節(1マス)に書く音符の数が決まっています。
$\frac{3}{4}$拍子なら4分音符(♩)を1小節に3個書きます。



小節線(マス目の区切)は1字分をあけます。

※曲の終わりは「終止線」をつけます。



© Braille Friendly Project